



平成30年度 全国学力・学習状況調査の結果について

日頃より本校の教育活動に対し、ご理解とご協力をいただき深く感謝申し上げます。

さて、遅くなりましたが、本年4月に6年生を対象に実施した「全国学力・学習状況調査」の結果についてお知らせいたします。(学校ホームページにも掲載しております。)なお、札幌市全体の結果については、札幌市のホームページをご覧ください。

(http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/gakute/gakute_hp.html)

○調査の内容

主として「知識」に関する問題

- ・身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす知識・技能など。

主として「活用」に関する問題

- ・知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力などに関わる内容。

小学校 国語

本校の概要

【区分及び領域】

主として「知識」に関する問題 (A)

- 「書くこと」、「読むこと」、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の領域の平均正答率は、全国平均を上回っています。
- 「話すこと・聞くこと」の領域の平均正答率は、全国平均とほぼ同程度ですがやや上回っています。

主として「活用」に関する問題 (B)

- 「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の領域の平均正答率は、全国平均を上回っています。

改善の方向

「話すこと・聞くこと」

- 「自分の意見を進んで発表することが得意」というよさを生かし、話し合いの観点に基づいて情報を関係付け、授業の中でみんなが発言したり、考えを練り合ったりするような授業の充実。

小学校 算数

本校の概要

【区分及び領域】

主として「知識」に関する問題 (A)

- 「図形」の領域の正答率は、全国平均を上回っています。
- 「数量関係」の領域の正答率は、全国平均とほぼ同程度ですが、やや上回っています。
- 「数と計算」、「量と測定」の領域の正答率は、全国平均とほぼ同程度です。

主として「活用」に関する問題 (B)

- 「数と計算」、「量と測定」、「図形」、「数量関係」の領域の正答率は、全国平均を上回っています。

【裏面もご覧ください】

改善の方向

「数と計算」

○既習と関連付けながら数と計算の意味や仕組みについて理解を深め、習熟を図る指導の充実。

「量と測定」

○算数的活動を通して、式や図、言葉を関連付けながら理解を深め、習熟を図る指導の充実。
(時刻や角度、面積をポイントにして)

◎TT (ティーム・ティーチング) や、学びのサポーターの活用により、少人数指導及び習熟度別学習の場面等で、一人一人に合った細やかな指導を充実させる。

小学校 理科

本校の概要

【区分及び領域】

A 区分 物質とエネルギー

□「物質」の領域の正答率は、全国平均を上回っています。

「エネルギー」の領域の正答率は、全国平均とほぼ同程度ですが、やや上回っています。

B 区分 生命と地球

□「地球」の領域の正答率は、全国平均を上回っています。

「生命」の領域の正答率は、全国平均を下回っています。

改善の方向

「エネルギー」

○実験結果の見通しを伴った解決の方向性を構想できるようにする指導の充実。

○実験結果を基にして、より妥当な考えに改善できるようにする指導の充実。

「生命」

○学習を通して獲得した知識を実際の自然や日常生活に適用できるようにする指導の充実。

児童質問紙の調査結果より

○肯定的な回答の割合が多い項目…本校の良さ

質問項目	本校	全国
・自分には、よいところがあると思う。	86.4%	84.0%
・将来の夢や目標を持っている。	70.8%	68.2%
・学校のきまりを守っている。	50.0%	43.8%
・いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。	89.6%	85.9%
・人の役に立つ人間になりたいと思う。	98.9%	95.2%
・毎日、同じくらいの時刻に寝ている。	46.9%	41.4%
・家で、自分で計画を立てて勉強をしている。	32.3%	30.7%
・家で、学校の宿題をしている。	89.6%	87.9%
・家で、学校の授業の予習・復習をしている。	35.4%	27.7%
・家で予習・復習やテストなどの自学自習において、教科書を使いながら学習している。	44.8%	37.5%
・テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見る。	64.4%	57.3%
・算数の勉強は好き。	40.6%	33.9%
・理科の勉強は好き。	59.4%	52.6%
・理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てている。	52.1%	37.2%
・観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えている。	47.9%	43.6%
・5年生のとき、理科の授業がおもしろいと思った。	64.6%	52.5%
・5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思う。	31.3%	29.1%
・学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う。	90.6%	77.7%

以上が「学力・学習状況調査」の結果と、参考資料です。課題となっているところについては、さらに詳しく校内で分析を進め、それをもとに指導法や教育課程などの改善を進めています。

これらのことについて、ご不明な点がありましたら、学校にお問い合わせください。